

## NEWS RELEASE

平成29年10月4日

### 大和文化会 公開講座 「奈良の国宝仏に会う ― 心にしみる、み仏の物語 ―」の開催について

近鉄グループホールディングスの文化事業である「大和文化会」では、平成29年11月22日（水）に公開講座「奈良の国宝仏に会う ― 心にしみる、み仏の物語 ―」を銀座プロッサム中央会館（東京都中央区銀座）で開催します。

古都奈良には歴史ある社寺が多く、国宝の仏像の半数以上が集まっています。本講座では、帝塚山大学教授の西山厚氏を講師にお招きし、奈良にある多くの魅力的な国宝の仏像（肖像を含む）と、その背後にある「心にしみる物語」を紹介していただきます。

本講座の参加者を募集していますので、ぜひご参加ください。

詳細は別紙をご覧ください。



昨年公開講座の様子



帝塚山大学教授 西山 厚 氏

#### ■大和文化会について

「大和文化会」は近鉄グループホールディングス株式会社が運営する文化事業で、奈良大和路の歴史・文化を紹介することを目的に、年度会員制の文化講座を首都圏で開催しています。昭和15年、近畿日本鉄道株式会社の前身である大阪電気軌道株式会社および参宮急行株式会社両社の東京出張所（現、東京支社）が大和の歴史地理を勉強する「通俗地理歴史会」を発足させ、昭和22年、名称を「大和文化会」に改称、現在に至ります。

## 別紙

### 【大和文化会 公開講座】

#### 1. 開催日時

平成29年11月22日（水）19時00分～20時40分（開場18時00分）

#### 2. 開催場所

銀座ブロッサム 中央会館（東京都中央区銀座2-15-6）

#### 3. 講師

帝塚山大学文学部文化創造学科 教授 西山 厚 先生

#### 4. 演題

「奈良の国宝仏に会う ― 心にしみる、み仏の物語 ―」

#### 5. 内容

奈良には国宝の仏像の半数以上が集まっており、仏像はやっぱり奈良だと実感できます。奈良にあるたくさんの魅力的な国宝の仏像（肖像を含む）のなかからいくつかを選び、美しい画像を観ながら、その背後にある心にしみる物語をやさしく紹介していきます。

#### 6. 募集人員

900名（申込先着順）

#### 7. 参加費

お一人様 1,000円（参加費の払い戻しはいたしませんので、予めご了承下さい）

#### 8. 応募方法

下記宛まで電話にてお申込み下さい。その後郵便振替用紙を郵送いたします。その用紙にて参加費をお振込み下さい。振替確認をもって受付いたします。振替確認後、入場券をお送りいたします。（振替手数料はご負担願います）

※振替締切日 平成29年11月10日（金）消印有効

※大和文化会会員の方に限り、10月15日（日）の例会の会場にて入場券をお求めいただけます。

#### 9. お客様お問合わせ先

近鉄グループホールディングス(株) 東京支社「大和文化会 公開講座」係

TEL：03-3212-2051（平日9時10分～18時00分）

#### 10. その他

都合により講師、演題、講演時間の変更がある場合があります。

### 《西山厚先生プロフィール》

京都大学大学院文学研究科博士課程修了。奈良国立博物館で「女性と仏教」など数々の特別展を企画。主な編著書に『仏教発見！』（講談社現代新書）、『僧侶の書』（至文堂）、『東大寺』（平凡社）、『語りだす奈良118の物語』（ウェッジ）など。奈良と仏教をメインテーマとして、人物に焦点をあてながら、生きた言葉で語る活動を続けている。平成26年4月より現職。



帝塚山大学教授 西山 厚 氏

## 参 考

### 【大和文化会 詳細】

#### 1. 概要および沿革

「大和文化会」は近鉄グループホールディングス株式会社が運営する文化事業で、奈良大和路の歴史・文化を紹介することを目的に、年度会員制の文化講座を首都圏で開催しています。

昭和15年、近畿日本鉄道株式会社の前身である大阪電気軌道株式会社および参宮急行株式会社両社の東京出張所（現、東京支社）が大和の歴史地理を勉強する「通俗地理歴史会」を発足させ、昭和22年、名称を「大和文化会」に改称、現在に至ります。

#### 2. 活動内容

##### (1) 月例講演会（年10回）の実施

会員を対象に、現在関西で活躍中の歴史学、考古学、美術史、文学などの専門家による講演を行っています。平成29年度のテーマは「大和を学ぶ」です。

➤ 平成29年度実施（または実施予定）の講座

|      | 開催日       | 演題   | 講師                         |
|------|-----------|--|----------------------------|
| 第1回  | 4月1日（土）   | 平城宮は何故そこにあるのか<br>－宮地選定の謎を探る－                                   | 阪南大学教授<br>来村 多加史 先生        |
| 第2回  | 5月13日（土）  | 纏向大王宮と三輪の神   | 纏向学研究センター所長<br>寺澤 薫 先生     |
| 第3回  | 6月10日（土）  | 景初3年・景初4年・正始元年と暦法<br>－踰年改元をめぐる－                                | 奈良県立橿原考古学研究所所長<br>菅谷 文則 先生 |
| 第4回  | 7月1日（土）   | 大和郡山城天守の謎<br>－豊臣の象徴から徳川の権威へ－                                   | 奈良大学教授<br>千田 嘉博 先生         |
| 第5回  | 7月29日（土）  | 邪馬台国の成立と漢・楽浪郡  | 奈良県立図書情報館館長<br>千田 稔 先生     |
| 第6回  | 9月2日（土）   | 蘇我氏の葬地空間と造墓理念<br>－飛鳥地域の後・終末期古墳の最新動向－                           | 明日香村教育委員会文化財課<br>西光 慎治 先生  |
| 第7回  | 9月23日（土）  | 正倉院宝物にみる天平美<br>－「正倉院展」展示品の紹介をかねて－                              | 奈良大学教授<br>関根 俊一 先生         |
| 第8回  | 10月15日（日） | 藤原仲麻呂の夢<br>－奈良朝の政界を牛耳った策士－                                     | 京都女子大学名誉教授<br>瀧浪 貞子 先生     |
| 第9回  | 12月2日（土）  | 猪熊家が学んだ大和の歴史と文化<br>－曾祖父、祖父、父と私 四代の研究成果－<br>聖蹟、太占、仏頭、大和萬歳、キトラ古墳 | 京都橘大学名誉教授<br>猪熊 兼勝 先生      |
| 第10回 | 2月3日（土）   | 発掘が明らかにした天皇勅願大寺の姿  | 大阪府文化財センター理事長<br>田邊 征夫 先生  |

(2) 一般の方を対象とした公開講座の実施（会員の方も参加できます。）

➤ 最近の講座

| 開催日            | 演題                              | 講師                        |
|----------------|---------------------------------|---------------------------|
| 平成26年9月26日（金）  | 中世大和の建築史<br>－新技術の伝来と「和様」の変容－    | 京都工芸繊維大学准教授<br>矢ヶ崎善太郎 先生  |
| 平成27年10月20日（火） | 豊山長谷寺と弘法大師空海の思索<br>－ひろびろとのびのびと－ | 真言宗豊山派総本山・長谷寺化主<br>加藤精一 師 |
| 平成28年11月5日（土）  | 壺験観音像の誕生                        | 奈良大学教授<br>関根俊一 先生         |

※講師の職名・役職は当時。

(3) 会員数

約900名（平成29年度）※平成29年度の会員募集は終了しております。

(4) 会費

9,000円（4月～翌年3月までの1年間）

(5) 講演会場

銀座プロッサム 中央会館

〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目15-6

（東京メトロ有楽町線新富町駅1番出口から徒歩1分）

（以上）